

2023 年 10 月  
No. 460 号

## 満員御礼 ご来場ありがとうございました!



### 来場者数 330 名様

来年もどうぞよろしくお願い致します

### 改めて整理すること

森 直樹 (代表取締役社長)



さる 9 月 7 日~8 日に開催致しました「第 31 回元気が出る森松展」ですが 2 日間で 330 名の来場者を迎え、盛会のうちに終了することができました。来場頂きました皆様へ感謝申し上げます。また次回も、より多くの方々に来場いただけるよう、一同精進してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。自分自身の課題として、段取り(事前準備)をいかに上手く行うか、時間をいかに管理するか、というテーマがあります。永遠のテーマと言っても過言ではないくらいに頭を巡らしております。どちらもポイントになるのは「優先順位」。段取りであればその対象となる最終目標を達成するという事において、外せないポイントを押さえて段取りを組みます。また時間管理においても、何が最も重要か、また不要かという「優先順位」を決めることで時間配分を決めることが出来ます・・・と簡単に言っていますが私の場合はこの時点で既に頭の中が混沌としており、目の前にある雑多な事に気を取られてしまいがちです。今後ますます自分の立場上、関わるべきことは社業、家庭を問わず増大していくことは明白ですので、改めて「優先順位」を考え行動を起こすことを習慣付けていきたいです。



## CT 検査

村田 恒夫 (総務・経理)



先日、全身 CT 検査を受診しました (5年前から妻と一緒に毎年受診しています: CT 検査は、X線を使って身体の断面を撮影する検査です)。検査は 10 分ぐらいで終わり、検査終了後、医師からの画像説明がありました。最初は軽い気持ちで説明を聞いていましたが、膵臓の画像に帯状の黒い影が入っているのを見て、何かイヤな気持ちになりました。医師も何度も画像を確認していましたが、明らかに『異常』ではあるけど、今、その黒い影が何かはわからないと即答を避け、「CT 検査の結果は、複数の医師にて画像確認をして診断結果を後日郵送 (10 日後くらい) するので、その診断結果を確認して下さい。」との言葉でした。モヤモヤした気持ちで家に帰りましたが、診断結果が届くまでの期間は最悪でした。私は、毎年、人間ドック、MRI、CT 検査を行っているので大丈夫だろうと思いつつも不安な日々を送りました。後日、診断結果が届き封書を開封。再検査の必要がなく、一年に一度、全身 CT をお勧めしますとの内容の書面でした。うれしい内容ではあるけど納得がいかないの、クリニックに検査結果の内容を再確認しました。検査終了後の画像説明では、明らかに『異常』という言葉は何度も聞いているので、今回の検査結果には驚いていますと伝えました。クリニックとしては郵送した診断結果は、



複数の医師でダブルチェックをして出した最終結果ですから安心して下さいとの回答でした。正直、診断結果が届くまでの間、私は数パーセントの確率で、もう終わりなのかな!?とも考えることもありましたが、最悪の結果ではなくホッとしました。毎年受診している人間ドックの診断結果でも、A の「異常なし」の項目数が減ってきて、C の「経過観察」の項目数が増えてきています。年齢 (来年 65 歳) を考えれば、いつ何があっても仕方がないことだと思いますが、運動や食生活等の生活習慣の改善を意識して、健康づくりに努めたいと思います。

## 森松展を見て

伊東 義弥 (特販部)



9 月 7 日~8 日の 2 日間で森松展を開催いたしました。今回は、コロナ明け?の展示会ということもあり、たくさんの方にご来場いただき皆様のおかげで盛況の中無事終えることができました。今回特販部ではゲストとしてベトナムでお世話になっている H.A コンサルタンツのアイン副社長とベトナム進出を手伝っていただいている VJEC の大串さんを招待させていただきました。H.A コンサルタンツは、コンサルサービス、人材育成・人材派遣などをメインにしている会社です。私は、コンサルサービスとして昨年よりベトナムに出張に行く際はアテンド、通訳でお世話になっております。大串さんは、海外国内問わずコンサルや人材派遣をされており、ベトナムの送り出し機関の顧問などをされている方です。大串さんにベトナムのコーディネートをお願いし昨年より協力して頂いております。今回の来日、展示会参加については、森松の工場見学や取扱商品をより詳しく知っていただくこと。展示会でたくさんのお客様にお会いいただき、ベトナムで展開



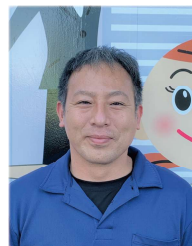
する商品のより詳しい説明をしていただくこと。この 2 つをメインに参加をしていただきました。実際に様々なお客様や出展企業様と名刺交換をさせて頂くことができ展示してある商品などをご紹介いただいたことで大変充実した日本出張になったと喜んでいただいたとともに、今回学んだ商品や工場機械などの情報を活かして、早速ベトナム側で動いてくれております。来年の森松展では私が実行委員長を務めさせていただきます。実行委員は、伊東さん、則武さん、清水さんにサポートして頂きます。皆様には今年同様ご協力を承れますと幸いです。少々気が早いですが、来年の森松展も何卒宜しく願い申し上げます。



昔々40年以上前、映画で「キャノンボール」というアメリカ東海岸から西海岸までの5000kmを車でルール無視で競う映画があった。日本でもその映画後、今では都市伝説化されたレース?があった。七夕の朝7時、皇居前を出発し、その日の夜に支笏湖のキャンプ場で酒を飲もうという企画。1120kmこれを一気に走り切る。そのころ私もバイクに乗っていたが、骨董品の本田ドリーム250T。とてもじゃないが走り切れる機種ではない。そのころはただ北の大地に憧れたものでした。その後2回の北海道ツーリングに行きましたが、やっぱり北の大地は人も景色も道も酒も食べ物も素晴らしかったな。横浜ケンタウロスへ行ったときの事、このイベントの話の大將に聞くと、それは都市伝説と言いながら、いろいろなことを話してもらった。昼には青函連絡船に乗ったとか、パトカーを振り切ったとかとか。走るときには皮製品だぞ、転んでも大丈夫だし、200km以上スピードを出すと布製のジャケットは風圧で破れるぞ!!始まってから数年後にスタート位置に警察が待機しており、スタート場所を変更した、ステッカーを作った等々。20代半ばの頃の私は、この痛快なおやじたちに憧れたものでした。その大將も昨年11月に他界。寂しいなあ…。またケンタウロスに行ってみたいな。そういえば、その時買ったケンタウロスのTシャツどっかにまだあるかな。そして今、やっぱりバイクはツーリングだと風間深志さんが企画運営している10年位前から始まったSSTR(サンライズサンセットツーリングラリー)。風間さんは冒険ライダー、バイクに乗り始めたところからの憧れです。太平洋側から日の出とともに出発し、石川県の千里浜なぎさドライブウェイのゴールまで各自チェックポイントを通りポイントのため、ゴールをする。今はスマホと連動していて、スタート・道の駅等のチェックポイント・ゴールまで確認できます。スピードだけでなく、いろいろなところを回りバイクの楽しさを知って走ってほしいとの趣旨です。最後のなぎさドライブウェイの砂浜を、夕日を浴びながら走る。あ～走りたい!!そういえば東北一周した時は自宅から猪苗代湖まで一気に約600km、仙台から一関、気仙沼から海岸線走って八戸・十和田、恐山から大間、日本海側で八郎潟、最終宿泊地の鳥海山からまた一気に自宅まで約800km。良く走ったなあ。仕事をしているときはなかなか参加できませんでしたが、数年後?自由になったら一人キャノンボールをするか、TTSR等に参加するか。楽しみだな。

僕。

松井 栄志 (配送部)



入社して初めて波紋を書きます。自分は朝に必ずバナナをほおぼります。大好きです。特にまだ青い方を好みます。それから、ヨーグルト。自分は超甘党ですが、ヨーグルトはほんのり甘いのを好んで食べます。少し調べてみると、バナナは糖質の代謝を助け「中枢神経や末梢神経の働きを正常に保つ」「むくみ対策」「疲労を回復する」などの効果が期待出来るそうですが、自分にはまだ効果はよく分かりません。他にも、脂質の代謝をサポートする水溶性のビタミンで、発育のビタミンなどとも言われているようで、体の成長や髪や皮膚、爪などの形成にも深く関与しているそうです。なるほど～。また、交感神経を抑制し、血圧が高くなるのを抑制する働きもあるそうで、これには期待しています!この効果に加えて、バナナに多いカリウムには、体内の余分な塩分(ナトリウム)を排出する働きがあるそうで、高めの血圧にはもってこいとのこと…。これからも毎日食べます。ヨーグルトも、乳酸菌やビフィズス菌などの善玉菌が腸内環境を整えるらしく、善玉菌の活動によって便通が良くなり、便秘症状の解消・改善・予防効果があるとのこと。さらに腸内からスムーズに老廃物が排出されることで肌荒れを防ぎ、美肌効果も見込めるそうです。いいですね。また、免疫細胞の約7割は腸内にいて、腸内環境が整うことで免疫機能もアップするらしいです。これからも末長くお世話になります。そんなこんなで、まだ満たされていないお腹を満たすために、パンを食べながらコーヒーを飲み1日が始まります。そんな朝からスタートする僕です。



MY MORLIN NEW HIRE

# 僕はモリンニューハイヤー



お また れん  
**小俣 蓮**

シヨ ミ 個性 釣り  
ゲーム

前職は、印刷業で裁断機を扱ったり、  
建築材加工などの仕事をしていました。  
新しい地、新しい職種にチャレンジしてみようと  
思い森松産業に入社させていただきました。  
先輩方から知識を学び、会社の力になれるように  
頑張っていきたいと思いますので、  
皆様よろしくお願ひ致します。



日 わ よし なお  
**丹羽 義直**

シヨ ミ 個性 カラオケ  
料理

前職では、ドコモショップで携帯電話をはじめ  
光通信やクレジットカードなどの契約販売を  
してまいりました。スマートフォンでお困りのことが  
ございましたらお気軽にお声がけください。  
現在は現場研修で業務について学んでおります。  
現場で知識を身につけ、前職までを含めた経験を  
活かして、少しでも早く会社に貢献する存在へと  
成長できるよう、全力を尽くします。  
何かとご迷惑をおかけするかと思いますが、  
ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

## 食品ロス

小坂 美香 (企画営業部)



最近よく耳にする言葉に食品ロスがあります。食品ロスとは、本来食べられるのに  
捨てられてしまう食品の事。食べ物を捨てることはもったいないことで、環境にも  
悪い影響を与えてしまうそうです。本来食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」  
の量は年間 523 万トン。日本人の 1 人当たりの食品ロス量は 1 年で約 42kg。  
これは日本人 1 人当たりが毎日お茶碗一杯分のご飯を捨てているのと近い量になると知り驚き  
ました。食品ロスを減らすために、自分が出来ることは何があるのかなと思い調べてみました。  
買い物に行った時には、奥から商品を取らずに手前から順番に取ったり、外食をする時は、  
食べきれぬ量を注文して食べ残しをしないなど、当たり前の事ですが、一人でも多くの人がこの  
ような意識を持って行動すれば、食品ロスを減らす事ができるのではないかと思います。

また、賞味期限間近の商品やパッケージが古くなった  
商品、箱やパッケージのキズやつぶれなどが見ら  
れる商品、季節の変わり目などで店頭に出せなくな  
った商品など、品質以外の部分で店頭に出されなくな  
った訳あり商品をお得に購入できる、フードロス通販  
がある事を知りました。野菜やスイーツ、美容アイテ  
ム、日用品など、食品以外の商品を取り扱っている  
サイトもあります。フードロス通販は、発送に時間がか  
かる場合もあるため、賞味期限が近いものは注意  
が必要ですが、誰でも手軽にできるので、まずは、  
出来ることから始めていきたいなと思いました。

